

製品名: CD53 ウサギモノクローナル抗体

カタログ番号: AMRe87172

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:200-1:500
分子量	Calculated MW:24 kDa; Observed MW:34 kDa

抗原情報

遺伝子名	CD53
別名	MOX44; TSPAN25
遺伝子 ID	963
SwissProt ID	P19397
免疫原	ヒト CD53 の合成ペプチド

背景

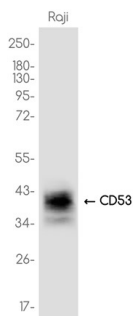
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、膜貫通型 4 スーパーファミリー（テトラスパニンファミリーとも呼ばれる）のメン

バーです。これらのメンバーのほとんどは、4つの疎水性ドメインの存在を特徴とする細胞表面タンパク質です。これらのタンパク質は、細胞の発生、活性化、増殖、および運動性の調節に関与するシグナル伝達を媒介します。この遺伝子によってコードされるタンパク質は、インテグリンと複合体を形成することが知られている細胞表面糖タンパク質です。T細胞およびナチュラルキラー細胞におけるCD2産生シグナルの伝達に寄与し、増殖調節に関与することが示唆されています。この遺伝子の家族性欠損は、細菌、真菌、およびウイルスによって引き起こされる再発性感染症に関連する免疫不全と関連付けられています。選択的スプライシングにより、複数の転写産物バリエーションが生じます。[RefSeq 提供、2016年3月]

研究分野

-

画像データ



CD53 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した Raji 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。